国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

平成28年8月31日
宮崎河川国道事務所

記 者 発 表 資 料

宮崎河川国道事務所「事故ゼロプラン*」展開中

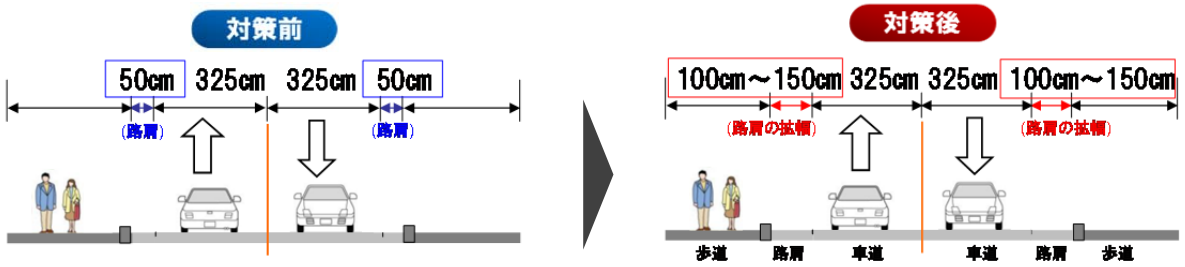
～国道10号 高鍋町（たかなべちょう）の対策区間で交通事故が半減～

国土交通省宮崎河川国道事務所では、国道10号高鍋町（たかなべちょう）の樋渡（ひわたし）交差点～古港橋（ふるみなとばし）交差点間（L＝900m）の事故対策として、路肩の拡幅整備を実施しています。

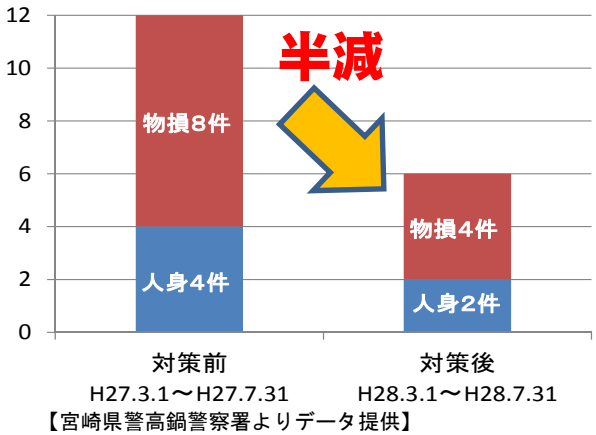
今回、平成28年3月までに、整備が完了した540m区間についての、4ヶ月経過後の整備効果をお知らせします。

なお、現在整備中の残り360m区間につきましても、工事期間中ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【対策内容】路肩の拡幅により、右折待機車両のスムーズな回避を実現！



【事故件数】交通事故の発生件数が半減！



【宮崎県警高鍋警察署よりデータ提供】

【現地状況】路肩が広がりラクラク回避！

― 発表記者クラブ ―
宮崎県政記者クラブ

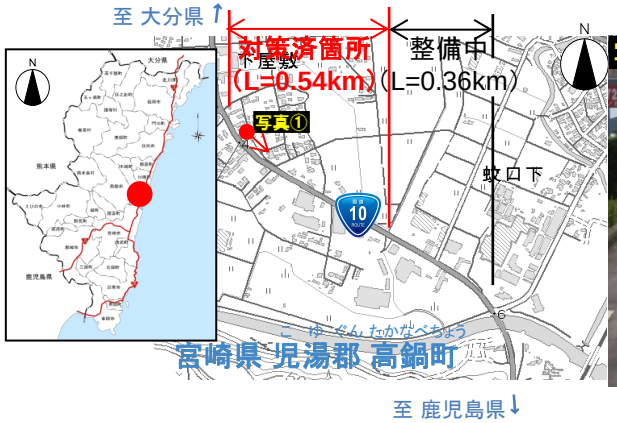
―お問い合わせ先―
国土交通省 九州地方整備局
宮崎河川国道事務所 TEL：0985－24－8221
技術副所長 沓掛（くつかけ） 孝（たかし） 調査第2課長 神田（かんだ） 真由美（まゆみ）

事故ゼロプラン展開中
※「事故ゼロプラン」とは、交通事故が多発する特定の区間等に対して、集中的・重点的に交通事故対策を実施することで、交通事故撲滅を目指す取り組みです。

【資料編】事故対策の内容と4ヶ月後の整備効果

国土交通省
宮崎河川国道事務所

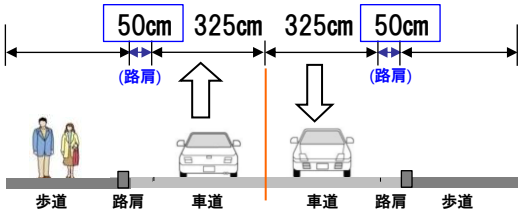
対策の内容



対策前

・片側幅員3.25mの2車線道路
・上り側車線沿線に店舗が多い

■店舗流入車両(右折車)が直進車の通行阻害により、追突事故や後続車の急ブレーキが多発

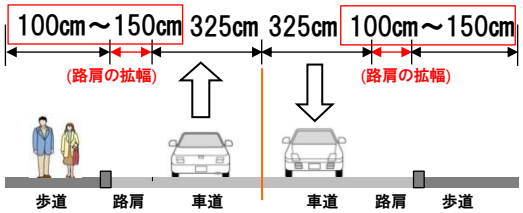


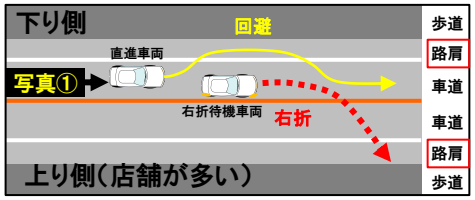
対策後

路肩を50cm～100cmに拡幅

・路肩の拡幅整備による追突事故の防止対策を実施

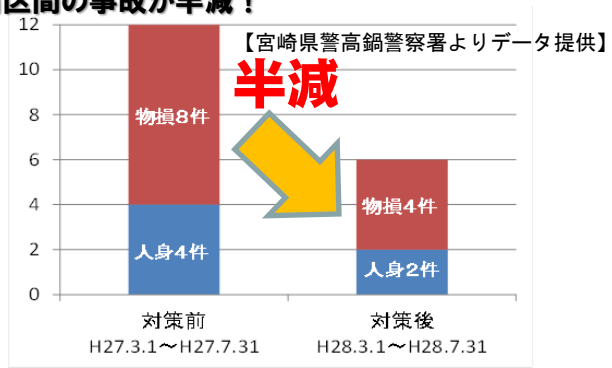
■店舗流入車両がいても、路肩の拡幅部分を利用し、安全かつスムーズな回避が可能



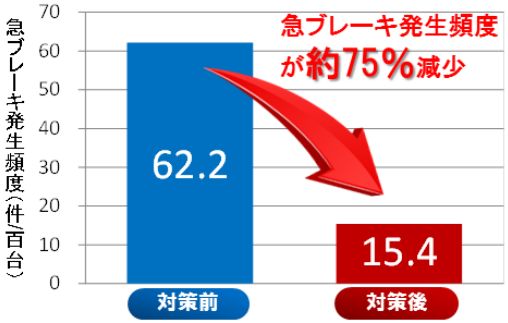


整備後の状況

❶整備区間の事故が半減！

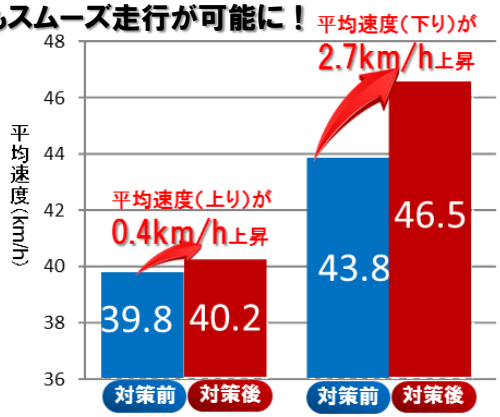


❷急ブレーキによる回避が減少！



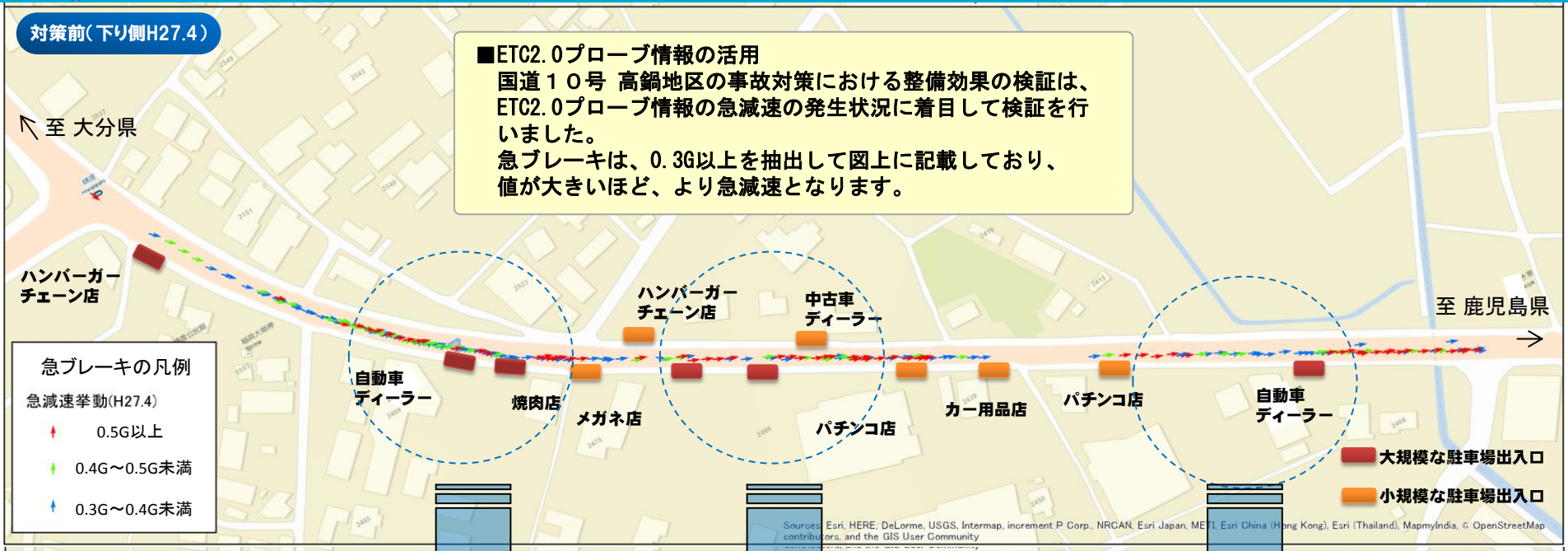
▲急ブレーキ発生頻度の変化(上下計)

❸上下ともスムーズ走行が可能に！



▲平均速度の変化(上下別)

【資料編】事故対策前後の急ブレーキ発生状況比較

国土交通省
宮崎河川国道事務所

■ETC2.0プローブ情報の活用
国道１０号 高鍋地区の事故対策における整備効果の検証は、ETC2.0プローブ情報の急減速の発生状況に着目して検証を行いました。
急ブレーキは、0.3G以上を抽出して図上に記載しており、値が大きいほど、より急減速となります。